

7.15 summer 2022

〒810-0001福岡市中央区天神5丁目2-1

公益社団法人 福岡県美術協会(福岡県立美術館内)

tel:092-713-4200 fax:092-791-1472

E-mail: fasartseven@wing.ocn.ne.jp

https://fukuoka-ken-art-society.com/

この春、英彦山(ひこさん)神宮鬼杉不動を完成された知足院美加子さん。修験道復興の一環として神宮より制作を依頼されたとのこと。その作品について伺った。

作品探訪

「英彦山神宮

鬼杉不動の制作」

—英彦山の信仰と自然を形に—

知足院 美加子(彫刻部会委員)



鬼杉不動(2022年)

津田：英彦山修験道に於ける自然信仰と森林文化の再興を志されたとありますが。
知足院：修験道の信仰の中心は「自然」「人畜草木森羅万象(じんちくそうもくしんらばんしょう)のひとつひとつが平等に尊い神仏の教えに満ちていると信じます。人は地獄のような辛苦にあつても、山から新しい命を授かり何度でも生まれ変わることができると考えました。「杉」は長く生き、挿木(さしき)、折れた枝に根がつき生き返るため、擬死再生(ぎしさいせい)の象徴となりました。
《鬼杉不動》に手を合わせることは、英彦山の霊木に宿る物語(歴史)に人々が思いを馳せ、祈ることになるのだと思います。

知足院：英彦山は、日本の三大修験山のひとつですが、明治期の修験道禁止令等によって多くの仏像が破壊されました。私は、修験者(知足院)の子孫として、先祖たちの苦難を伝え聞いていました。
《鬼杉不動》は、英彦山の樹齢1200年の霊木「鬼杉」から台風によって折れ落ちた巨大な枝で制作されています。また、火焰(かえん)光背(こうはい)は、山伏達が植林した「千本杉」の倒木を山中で製材したものです。



樹齢1200年の鬼杉



知足院 美加子

(ともたり みかこ)

- 九州大学芸術工学研究院 教授 博士(芸術学)
- 筑波大学大学院芸術研究科彫塑コース修了 ●青年海外協力隊美術隊員、コストリカ共和国派遣 ●国画会彫刻部会員 ●日本山岳修験学会評議員 ●英彦山山伏「知足院」の子孫 ●自然とアートをテーマに復興支援活動等を行う
- 復興支援：2004年 中越地震、2011年 東日本大震災、2016年 熊本震災、2017年 九州北部豪雨災害

津田：制作にあたってご苦労なされたことなどおありでしょうか。
知足院：鬼杉は過酷な環境で生き抜き驚くほど硬く複雑な全目(もくめ)がありました。修験道は全ての命を救済しようとする不動明王を大切にします。不動明王は右目が上、左目が下を向き、天と地を調和させる「天地和眼(てんちわがん)を持ちついで、その瞳や衣の有様が、独特の全目に合致したときは、こうなると最初から決まっていたかのように感じました。英彦山神宮の下津宮(しもつぐみ)に奉納する際、山伏や地域の方々(ごう)が御輿(ご)のようにつかいで長い階段を上りました。こうして共に力をあわせること自体が尊いことでした。
津田：鬼杉不動は彫刻作品に留まらず、自然からの賜り物として、信仰の対象や象徴として後世に引き継がれることになるのですね。
知足院：この度の制作を通して、自然の循環や多様性を護持してきた修験道の価値観が明らかになり、将来世代に新たな自然への眼差しが宿ることを祈っています。

(インタビュー：文津田三朗)





令和4年度 公益社団法人 福岡県美術協会定時総会について

令和4年6月19日(日)14:00-15:50

アークホテルロイヤル福岡天神

公益社団法人福岡県美術協会定時総会が開催された。正会員総数759名に対し、出席者134名、委任状参加者267名、書面での議決権行使による参加者188名、合計589名が出席。定足数を満たし総会は成立。午後2時、阿部専務理事の開会宣言で定刻に開会。司会は村里事務局長。

小田部理事長の冒頭挨拶では、昨年度の総括と今年度の取り組み、特にコロナ後の世界に於ける美術界の変化と美術協会の活動の重要性等が述べられた。

続いて来賓の紹介。代表して福岡県教育庁教育振興部社会教育課 市村智子課長と福岡県立美術館 寺崎雅巳館長よりご祝辞を頂いた。

審議に先立ち、議長を務める小田部理事長より、書記は洋画部 中村俊雅事務局長と工芸部 太田剛速事務局長が任命され、議事録署名人は日本画部 倉橋協子理事、写真部 廣田俊憲理事に委嘱された。又、写真記録には写真部 久我敏博事務局長が指名された。

■ 審議事項

第一号議案 令和3年度事業及び決算承認の件

Ⅰ. 令和3年度事業報告及び経過報告

(鐘ヶ江副理事長)

Ⅱ. 令和3年度決算報告

(欠席の西財務担当理事に代わり村里事務局長)

Ⅲ. 令和3年度監査報告(筒井監事)

第二号議案 定款変更及び定款細則改正承認の件

採決の結果、いずれも定款の規定による賛成多数を得て可決承認された。

ここで出欠票による事前質問が紹介され、理事長が回答、説明を行った。

■ 報告事項

Ⅰ. 令和4年度事業計画及び収支予算

(鐘ヶ江副理事長、村里事務局長)

令和3年度の正会員の異動として、まず、退会者35名ご逝去された6名が紹介され、6名の方のご冥福を祈り全員で黙祷を捧げた。

続いて令和4年度新会員として、賛助会員3社、正会員39名が紹介され、新正会員には各部会委員長から認定書が授与された。

会員在籍40年表彰では対象者8名中、代理出席の方1名を含む総会出席の4名の方に理事長から表彰状と記念品が手渡された。

午後3時50分、阿部専務理事の開会宣言により閉会した。(文責・村里事務局長)

福岡県美術協会定時総会に寄せて



福岡県教育庁教育振興部
社会教育課長
市村 智子

公益社団法人福岡県美術協会におかれましては、日頃から本県における文化芸術の振興に大きく寄与され、県民の文化創造の一翼を担われていることに対し、心から感謝申し上げます。

また、会員の皆様におかれましては、芸術家としての御活躍とともに、県内各地における普及活動等に日頃から御尽力されていることに対して、心から敬意を表します。

併せて、令和3年度に、会員の遠藤喜代志氏が永年にわたる鍍金作家としての御活躍等が、我が国の文化芸術の振興に多大な貢献があったと認められ、文化庁長官表彰を受賞されましたことを心からお喜び申し上げます。

福岡県美術協会定時総会を終えて



公益社団法人
福岡県美術協会 理事長
小田部 黄太

本年度の美術協会定時総会を、6月19日(日)14時よりアークホテルロイヤル福岡天神において開催いたしました。134名の会員にご出席いただき、滞りなくご審議を頂きました。今回は特に定款の変更をご提案いたしました。これにつきましてご承認をいただきました。ありがとうございます。

本協会は平成25年度より公益社団法人となりました。その後、諸規程の制や様々な改革等を進めて参りましたが、その中で定款そのものが曖昧であったり解りにくかったりした点等について、今回変更をご提案し、ご承認いただいたこととなります。

今般の協会の活動につきましては、コロナ禍の影響下で、一昨年度の展覧の中止など、ここ2年ほどは非常に制約の多い、思うに任せない状況が続いてまいりました。まだまだ予断は許さないとはいえ、昨今は「ウイズコロナ」等と言われており「コロナ後の社会」を見据え、私共も蓄えておいた力をしっかりと発信し、その目的であ

新型コロナウイルス感染症が長期化する中、令和3年度は、二年ぶりに福岡県美術展覧会を開催することができました。コロナ禍という厳しい状況にありながらも、多くの作品が寄せられ、県民の皆様への創作活動に対する熱意を感じました。試行錯誤での開催となり、並々ならぬ御苦労があったことと存じますが、皆様の御尽力に對しまして改めて感謝申し上げます。

文化芸術は、人々に楽しみや喜び、感動を与え、人生を豊かで活力あるものとする上で、極めて重要なものであり、より身近なところで文化芸術に親しめる環境づくりが求められています。

県教育委員会といたしましては、今後とも、本県の文化芸術の普及と発展のため、福岡県美術協会の皆様とより一層の連携を図って参りたいと考えておりますので、御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、福岡県美術協会のさらなる御発展と、会員の皆様方ますますの御活躍を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

るところの「美術文化の普及・振興」等に向け取り組んでいかなければならないと考えております。会員の皆様の創作活動や後進のご指導等におかれましては、活気のあるお取り組みが増えておられるのではと拝察いたします。どうか、県展公募の部にも多くの力作が集まりますよう、会員の皆様のお声かけ、ご尽力をお願いいたします。出品数が減少している県展の改革、更に、社会状況や表現の多様化等への対応等、令和11年度に開館予定の新県立美術館に向けて、協会の取り組み全般の見直し、改革を進めていかなければならないと考えております。会員の皆様のご提案、ご尽力を頂きながら力強く進めて参りたいと思っております。どうぞよろしくお願いを申し上げます。

新規・賛助会員勧誘と口数増加のお願い

美術協会の活動の財源のうち、7割以上は、正会員、賛助会員の皆様からの会費収入です。従いまして、協会の活動をご理解頂き、ご支援いただける賛助会員の存在は非常に重要です。美術協会の活動にご賛同頂ける方にお心当たりがありましたら、入会のお声かけをぜひお願い致します。口数増加も大歓迎です。公益社団法人である福岡県美術協会の賛助会費は、税務上の優遇措置の対象となります。詳細は事務局にお問い合わせください。

福岡県立美術館のご紹介

新福岡県立美術館 基本計画について

—これまでの経緯と将来—

公益社団法人福岡県美術協会 理事長

小田部 黄太

県美術協会にとりましても悲願でありました新
県立美術館につきまして、このほど基本計画がま
とまり、服部県知事から発表がありましたのでご
報告をいたします。

令和2年7月より令和3年11月まで1年半にわ
たり「新福岡県立美術館基本計画策定委員会」に
おいて、県美術協会からは私と、県内の作家を代
表して博多人形の中村信喬氏、陶芸の福島善三氏
が参加し、活発な議論を重ねてまいりました。基
本計画には「目指す姿とコンセプト」として以下
の4点が上げられています。

- 芸術の可能性を拓げ、挑戦する美術館
- 九州・福岡県の文化芸術の発展に貢献する美術館
- 県民が親しみ、誇りを育む美術館
- 公園と一体となった美術館

福岡県には多くの伝統工芸や絵画、彫刻など、
豊かな芸術の文化があります。そこにしっかりと
足場を持ちつつ、大きな歴史的な変革期を迎えて
いる現代において、新たな表現や多様な美術文化
の発信地となり、次代を担う若い作家を育む美術
館にしていかなければなりません。そのためには、
日本庭園や大濠公園に開かれた美術館として、福
岡市美術館や地域の自治体・企業や美術・文化団
体などともつながり、様々な、フレキシブルに活
動できる美術館が必要なのだと思います。

詳細は県のホームページからご覧いただけます。
県展も2期で行うということを想定しております。
今後も美術館の開館に向け、より良い美術館にす
るべく取り組んでまいります。



福岡県立美術館
館長
寺崎 雅巳

本年4月1日付けで館長に着任いたしました。よろしくお
願いします。

福岡県美術協会におかれましては、創立以来82年間にわた
り、本県の芸術文化の普及・振興に大きく寄与されており、深
く感謝申し上げます。特に、県立美術館との共催であり、本年
度で第七十七回を迎える「県展」は、県民の創造意欲を高め、
美術を通じた豊かな生き方を支援するにふさわしい伝統行事
であり、美術協会の多大なる貢献あつての賜物であると考え
ます。

さて、新型コロナウイルスによる影響はまだまだ終息を見
せず、昨年度においても企画展を中断せざるを得なくなり、
また「県展」においても表彰式を実施できないなど、難しい運
営を強いられているところで。

このような影響を踏まえつつ、今後とも真摯に運営に取り
組んで参る所存でございます。

最後に、福岡県美術協会の益々の御発展と会員の皆様方の
益々の御活躍を祈念しまして、挨拶といたします。

着任のご挨拶

美術協会の皆様と連携を図り
ながら本県の芸術文化の普及・
振興に取り組んでまいります。
どうぞよろしく願います。



福岡県立美術館
総務課長
末吉 大祐



福岡県立美術館
学芸課長
西本 匡伸



福岡県立美術館
普及課長
木下 幸恵

けんび ウォッチング

福岡県立美術館

コレクション展Ⅱ

特集

高島野十郎の世界

高島野十郎は、福岡県久留米市出身の洋画
家。「蠟燭」や「月」という特異な主題を独特
の写実的筆致で描いた画家として、全国的にも
よく知られる存在となりました。本展は、コロ
ナ禍の新たな美術体験として、2021年3月
に新規に開設したオンラインサイト「福岡県立
パーチャル美術館」内の架空の展示室「高島野
十郎の世界」を、リアルの展示室に実現して



高島野十郎「蠟燭」大正期、福岡県立美術館蔵

ようという試みです。パーチャルとリアルの鑑
賞体験の違いを感じていただきつつ、当館自慢
の野十郎コレクション約40点をまとめてご覧い
ただける久しぶりの機会にご期待ください。

(福岡県立美術館学芸員 高山百倉)

県立美術館のカフェが変わりました

この春、これまであったカフェが「県立美術館喫茶室」としてリニューアルされました。香り高いサイフォンコーヒーと豆乳仕立てのカフェオレ等の喫茶メニューと天然酵母パンをセレクト
(第二日曜日は箱崎九大前パンストックのパン)、数々のアートのまつわる書籍が並ぶ懐かしい
雰囲気。と言うのも喫茶室に使われている什器は九州大学移転の際に救出されたもので、在野保
存、名もなき文化財として保護し活用する試みとのこと。皆さんも戦前からの九大の歴史を刻ん
だテーブルで味わう一杯とともに、作品鑑賞後のひとときを過ごしてみませんか。



新会員紹介



書
北九州市小倉南区
秋永 春霞
書ができる事に感謝し
日々前進していきます。



工芸
京都府羽田町
木下 和幸
物事の道理本質を知り
己と学問を極め究める。



彫刻
糟屋郡宇美町
寺本 幸弥
様々なことにチャレン
ジしていきたいです。



洋画
北九州市小倉南区
中田 貢
点・線・面を研究し
良い仕事がしたいです。



洋画
北九州市八幡西区
安楽 佐智子
小さな発見を大切に
して精進致します。



日本画
大野城市
白倉 美智子
もっともっと学んで
楽しく描いていきたい。



日本画
北九州市小倉南区
安藤 久
感動するようなシー
ンを描きたいと思いま



書
春日市
阿部 珠翠
学べる事に感謝し、楽
しみ努力して参ります。



工芸
福岡市東区
内藤 明子
植物で染色し着尺を
織って行きたいと思



洋画
福岡市西区
水崎 孝行
オリジナリティーや
新しさを追求したい。



洋画
北九州市八幡西区
石橋 智恵
楽しみながら絵を描き
続けていきます。



日本画
北九州市門司区
鈴木 弘子
絵を楽しんで、人生を充
実させたいと思いま



日本画
北九州市八幡西区
岩田 美智子
ワクワクドキドキ楽し
みながら勉強します。



書
福岡市西区
沖西 富士子
一步一步地道な修練
を続けて行きたいです。



工芸
久留米市田主丸町
松枝 小夜子
伝統工芸久留米餅の可
能性を模索提示します。



工芸
福岡市東区
今林 邦寛
福岡の美術活動の活
性化に尽力いたします。



洋画
京都府羽田町
宮原 勝則
感動した気持ちを
大切に描きたい。



洋画
筑紫野市
篠原 律子
常に新たな気持ちで
楽しく描いていきたい。



日本画
福岡市南区
大木 純子
日々の出会いを大切に
楽しみたいと思いま



書
久留米市
川久保 由香里
書が出来る環境に感謝
し、研鑽して参ります。



工芸
田川郡香春町
森田 順四郎
これからも楽しみなが
ら続けていきます。



工芸
遠賀郡岡垣町
小野 加世
倦まず弛まず、楽しん
でつとめて参ります。



洋画
福岡市南区
鈴木 直之
現代感覚の仏教絵画
を探求してゆきます。



日本画
福岡市中央区
川上 齋子
入会に感謝し、一心
精進して参ります。



OGATA **オガタストーン**
「石」と名のつくものすべて

建設石材・タイル・レンガ・墓石・モニュメント、オブジェ制作「The Carve」



本社・工場
0943-23-4205

福岡県八女市室岡 1297-3
E-Mail info@ogatastone.jp
URL http://www.ogatastone.jp

福岡オフィス

福岡県糟屋郡粕屋町甲仲原 2-4-20
WELL'S 児島 101
E-Mail eigyou@ogatastone.jp

東京オフィス

東京都港区赤坂 3-8-8
赤坂フローラルプラザ4F
E-Mail aztokyo@ogatastone.jp

〈 賛助会員のご紹介 〉

多くの企業の御支援をいただいています。

- 九州電力(株)
- (株)福岡銀行
- 西部ガスホールディングス(株)
- 西日本鉄道(株)
- (株)西日本シティ銀行
- (株)九電工

- | | |
|----------------|------------------------|
| 朝日自動車(株) | 東美 福岡店 |
| (株)味の兵四郎 | 長門博之法律事務所 |
| 有澤ホールディングス(株) | (学)中村学園 |
| (株)岩田屋三越 | (学)中村産業学園 |
| (株)ヴォイス | (九州産業大学・九州産業大学造形短期大学部) |
| (株)ACR | (株)中村美術堂 |
| (株)エターナルラボ | 日本デザイナー学院 |
| 大松隆税理士事務所 | (株)博運社 |
| 北九州書道協会 | 美術総業 白美堂(有) |
| (株)喜多屋 | 菅崎宮 |
| ギャラリーSEL | 晚香堂 |
| (株)久原本家グループ | (株)樋口工業 |
| 健康住宅(株) | 福岡芸生美術会 |
| (福)さわやか会 | 福岡ロジテム(株) |
| (株)サンビルテックシステム | (株)平助筆復古堂 |
| (株)上海堂 | 平成美術(株) |
| 祥文社印刷(株) | 墨扇堂 |
| (資)書材の丸大 | ミナミ画材 |
| (株)新出光 | 南谷総合法律事務所 |
| (株)杉田写真館 | (株)山本文房堂 |
| (株)ゼンリン | 文房四宝 和美創 |
| 太宰府天満宮 | (株)ワン・オフ |
| タマホーム(株) | |
| (株)テレビ西日本 | |

〈 新賛助会員 〉

- 九州旅客鉄道(株)
- ASOポップカルチャー専門学校
- (株)みぞえ画廊

ご入会おめでとうございます



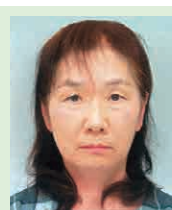
デザイン

大野城市
小野 多世子
仲間と共に創造の翼を広げ研鑽を積みたい。



写真

宗像市
島村 直幸
夢・感動する心・好奇心を持って臨みます。



書

筑後市
原口 靖子
学べていける事に感謝し努力して参ります。



書

北九州市八幡東区
栗原 光峯
先人の書に学びながら日々の感動を伝えたい。



デザイン

田川市
園 こうじろう
この出会いに感謝！ミヘディロドー！



写真

遠賀郡遠賀町
平田 昇
少しずつ努力します。ポケ防止です。



書

宗像市
古木 壽勝
書ける事に感謝、伝えていきたい少字数の魅力。



書

福岡市南区
近藤 順子
本物を観る眼を養いたい。日々研鑽を。



デザイン

北九州市小倉北区
山根 修平
デザインする楽しさを伝えていきたい。



写真

福岡市南区
丸山 徳子
手が震える位感動する被写体に出会いたい。



書

田川郡添田町
室井 安子
何も分からないのでよろしく願致します。



書

大野城市
添島 青雲
今後も書美の追求を楽しんでまいります。



デザイン

福岡市西区
湯浅 亮子
作品を通じてデザインの楽しさを伝えたい。



デザイン

福津市
小田 妙子
創作できる事を日々感謝し努力して参ります。



書

京都郡刈田町
中村 雅峰
書は楽しいを、たくさんの人に伝えたい。

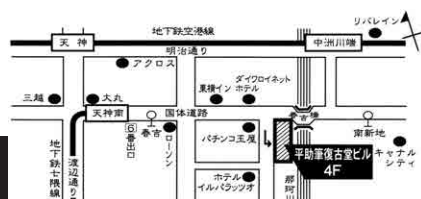
〈アトリエメニュー〉

書画用筆、墨、硯、紙
色紙・短冊・料紙・御香・和文具・書籍・額・表装・貸額・展覧会の搬入出引受
「赤ちゃん筆」御用命承ります。



SINCE1501
室町文亀元年創業

平助筆 復古堂



大丸デパート・地下鉄中洲川端駅・天神南駅より徒歩5分
福岡県福岡市中央区春吉3丁目3-9 平助筆復古堂ビル 4F
TEL 092-761-5122 FAX 092-761-6367

第77回福岡県美術展覧会について

副理事長 鐘ヶ江 勢二

第77回展を迎えます。コロナ禍の終息にはまだ程遠い状況にはありますが、感染対策をこれまで通り講じながら、社会活動を平常に戻していこうという流れになってきました。

新県立美術館が令和11(2029)年度の開館を目指して動き始めました。その役割の一つに、福岡県美術展覧会(県展)の充実を図ることが示されています。

以前より芸術を取り巻く状況は厳しくなりつつありましたが、コロナ禍により経済状況や生

活様式が大きく変わり、その厳しさは更に増えています。

しかし県展も、これらの変化しつつある環境に対応し、課題を捉え、克服していかなければなりません。そして、その魅力を再構築し、多くの皆さんに出品していただき、より充実した中で新美術館の開館を迎えられるよう取り組んでいきたいと思っています。どうぞ、よろしくをお願いいたします。

- 会期：〈第1期〉【彫刻・写真】
9/ 6(火)~11(日)
- 〈第2期〉【日本画・工芸・デザイン】
9/13(火)~19(月・祝)
- 〈第3期〉【洋画】9/21(水)~25(日)
- 〈第4期〉【書】 9/27(火)~10/2(日)
- 会場：福岡県立美術館
- 開館時間：10:00~18:00
各会期最終日
10:00~17:00(本年度から)
※入場は閉室の30分前まで

2022福岡県シニア美術展について

シニア展担当理事 山本 隆明

昨年はコロナが始まって二回目のシニア展でした。例年の何倍もの会員の方に、搬入・搬出・展示・受付その他全般にわたって協力していただき、無事終ることができました。ご協力本当にありがとうございました。本年度もこのやり方でいきますので、よろしくお願ひします。本年度の大きな変更点としては展示最終日、閉室を16:30とし、16:30~18:00まで当日搬出ができる点です。また全作品を掲載したポスター型のものを前専務理事の小林さんと写真部のみなさんにボランティアで作っていただき、大変好評だったので本年度もお願いしたいと考えています。



2021福岡県シニア美術展全作品掲載ポスター

公益社団法人福岡県美術協会

2022北九州地区会員秀作展を終えて

実行委員長 阿部 眞二

この度は数多くの協力者の方々のお力添えで「2022北九州地区会員秀作展」を無事に終える事が出来ました。実行委員はほとんどが初めての経験で、度重なる会議や広告取りなどで大変な思いをしましたが、各々の使命感で市立美術館の共催や多くの協賛を頂く事ができ諸々の準備を滞りなく遂行できました。

大変だった事の一つは、商業施設にある美術館のため搬出入に一般のEVやエスカレー



ターの使用を禁止され、搬出入口の所に車が一台しか停められなく約170点の作品の出入れをせねばならない事でした。又、予算の関係もあり、受付や会場監視を自分達で行う

事にしたため、防災講習を受けなければならなかった事もありました。しかしこれらの事を一つ一つクリアして行った事が各自の達成感となり、その事で他部門間の実行委員の絆が深まった事は大きな収穫でした。

入館者数は6日間で1380名、また協賛社は49社を数え、展示及び搬出入にかかわった会員数延べ約100名、業者約10社にのぼります。出品会員の皆も初めて利用の美術館に展示された事を誇りに思っているとも聞き、力作揃いと好評のうちに内容の濃い展示会ができました。これは偏に実行委員やサポーターの方や美術館側のスタッフの多大な協力の成果と感謝しております。

令和3年度 福岡市文化賞を受賞して 片山 博詞 (彫刻部)

思いも寄らぬこの度の受賞に、戸惑いと緊張を覚えています。

これまでの活動の方向性について「いいんじゃないか」との評価であると受け止め、何かを成したなどと勘違いしないようにせねば、と自分に言い聞かせているところです。

これからも私の身の丈にあった彫刻制作と、肌で感じることができるアウトリーチなどこじんまりとした空間でのワークショップや活動を通して、意味をつくり紡ぎ続けられたらと思います。



福岡県無形文化財の指定 中村 信喬 (工芸部)

この度、福岡県無形文化財に人形作家として認定を頂き栄光に思っています。中村家が人形を作り続けて今年で105年。

三代目として人々に夢や希望を与えるような人形を、と受け継いで来ました。それが評価されたと言う事は、益々今後も作品作りに打ち込んで行かなければと思っています。



寄付のご紹介

平成29年から美術協会監事を務めて頂いている篠原公認会計士グループ代表の篠原俊様から、生前書を嗜まれ、昨年7月1日ご逝去されたご母堂千恵子様のご遺志として20万円のご寄付を頂きました。県展、秀作展の開催資金として活用させて頂きます。



部会だより

■日本画部

2020県展中止にともなう
代替企画の報告2

前62号にて掲載した通り、日本画の技法書を配布(※自己負担金あり)することとなった。会員66名のなかで希望者は41名。課題とされた読書後のレポートまたは研究作品の画像を、部会委員長宛てに34名が提出。合わせて「技法書を今後の制作に活用したい」、「古典に学ぶことや模写の大切さを学んだ」等の声が寄せられた。なお、部会委員会でレポート及び作品画像をまとめて効果を検証後、この課題は3月10日付で美術協合理事長に提出し、この企画を終了した。

(日本画部会委員

峰松 由布子)



「猿」深町 聡美

■洋画部

公益社団法人 福岡県美術協会80周年記念
洋画部交流展について

福岡県美術協会は、1940年に坂本繁二郎画伯を中心として美術振興普及を目的に創立されました。洋画部は昨年80周年に合わせて交流展を開催予定でしたが、コロナ禍の為、今年に順延され2月15日～2月20日の開催となりました。

洋画部会員110名と招待作家9名の作品を展示。まだコロナの第6波が心配されましたが、感染予防の対策を十分徹底して開催し無事終了いたしました。

(洋画部会委員長 川副 了造)



■デザイン部

チャレンジケンテンに
ついて

デザイン部では、県展のより一層の活性化と出品促進を目指して、2015年度より独自のチラシを作成しております。応募要項の情報に加え、前回の受賞作品の紹介や出品



についてのQ&A、会員外審査員のプロフィールなどを掲載して、デザイン系の教育機関(大学、短大、専門学校、高校)などに会員を通して広く配布し、また促進活動の際の資料としても活用しております。

(デザイン部会委員 磯脇 みつこ)

山本文房堂の的野恭一会長を偲ぶ

福岡県美術協会 理事(洋画部) 宇田川 宣人

福岡の美術家の誰からも敬愛されてきた山本文房堂会長の的野恭一さんが今年の1月に91歳で亡くなった。県美術協会や様々な展示会の協賛や後援などで、福岡県的美術界を温かく応援して頂いた貴重な人だった。また、謙虚な人柄と芸術文化に対する造詣の深さなどから、多くの芸術文化に携わる人々から慕われ、交流を通じて共に協力しながら、芸術文化の発展と潤いのある豊かな社会の醸成に貢献してきた。

例えば、的野氏と野見山暁治画伯は画材屋と画家の関係を越えた信頼関係があり、主催が山本文房堂で、審査員が野見山画伯だけのサムホール展はお二人の現代美術への想いが凝縮された公募展だった。プロ・アマを交えた多くの画家が初心者でも取り組みやすい小品で競い合い、入選、落選に拘らず全ての応募作を一堂に展示して、我が国の洋画界の頂

点、文化勲章を受章する大家の講評を直に楽しむ、唯一無二の企画であった。ある意味、今日のグローバル社会における多様性と包摂の理念を具現化した先見的な取り組みだった。

また、的野氏と、芸術家達の肖像写真で有名な片山攝三氏との交流も興味深い。片山写真館の後継者の飯田章人氏が、県立美術館の片山攝三回顧展のギャラリートークで「片山先生は写真表現に真摯に取り組み、献身的にサポートしてくれた的野さんを真剣に自分の後継りに希望していた」と明かされたのを聞いて、強く感銘を受けたことを覚えている。

更に、男性合唱団、西南シャトルの会長として、長年に渡り慰問公演を行ってきたことなど、的野氏の優れた文化的功績は多数にのぼり、語り尽くせないほど多彩である。

また、私にとって「文房堂」といえば、明治生まれの素人画家の母が、肖像画の画材を買

令和4年1月19日逝去 91歳



(撮影:飯田章人)

い求めた高級画材店であり、私もよく御茶ノ水美術学院から坂を下って、神田神保町まで通った思い出の店である。そこは、言わば、憧れの西洋美術の世界へ開かれた窓であった。

私は、丁度50年前の4月に「あさかぜ」に揺られて、期待と不安を抱きながら、初めての地、博多駅に降り立った。その日、見えない糸にいざなわれたかのような偶然で、黄昏の光の中に、静かに佇む石膏像を仰ぎ見て「九州にも文房堂があったのだ」と我知らず眩ぎ、安堵の思いが込み上げたことを鮮明に覚えている。その後、長きにわたって、色々で大変お世話になった的野会長さんとの温かい交流の思い出は、私にとって天からの恩恵であり、運命的なお導きだったような気がして深く感謝している。

令和4年度
在籍40年表彰者

公益社団法人福岡県美術協会では、40年にわたり協会の運営に尽力した会員を表彰します。本年度表彰の方(1982年入会)は8名となりました。

名誉会員

【工芸部】太田 秀隆

正会員

【洋画部】江本 智美 【書 部】保木本 秀莎
【洋画部】中村 昭子 【書 部】前崎 文子
【書 部】秋満 秀濤 【写真部】小林 敏夫
【書 部】北村 久峰

慎んでお悔やみ申し上げます。

- 松本 幸雪さん (91歳) 書 令和3年11月
- 中村 嘉山さん (94歳) 書 令和4年 4月
- 宍戸 節子さん (72歳) 洋画 令和4年 5月
- 實淵 眞津子さん(90歳) 書 令和4年 5月
- 坂本 法観さん (94歳) 洋画 令和4年 6月

fas gallery

展覧会・出版のご案内

●新型コロナウイルス感染予防・拡大防止のため、展覧会の中止、または閉館の場合があります。開催の有無をご確認の上、お出かけください。

松永瑠美展

■8月1日(月)-8月7日(日)

■ギャラリー風

F100号～小品まで約20点の油彩画・アクリル画などの作品を展示します。
(松永 瑠美)



「水風」 F100 松永 瑠美

第2回 示現会女性会員展

■8月23日(火)-8月28日(日)

■ギャラリーSEL

忙しい日常の中で、自分の思いを描ける事に感謝です。個性豊かな表現で彩られた作品を展示致します。
(瀧井 利子)



「秋日」 隈丸 千代ノ

中村信喬展

■9月17日(土)-11月27日(日)

■九州産業大学美術館

大学生の時から修行時代を経て人形作家のプロとしての作品群の展示。どのようにして社会の人々や企業との関係の中で作品が生まれたか、時代を追って見ていただく展示です。
(中村 信喬)



「長崎の灯」 中村 信喬

生命への想像力 ～三つの視点

■9月19日(月・祝)-9月25日(日) ■ギャラリー風

中原未央(油彩)、小川幸一(版画)、安枝尚美(水墨)。

三人の表現世界の深奥に、生命の尊厳や生命の神秘を見つめなおしたいと思います。

(武田 義明)



「Life-Ichigo」 F20 キャンバス、ミクストメディア 中原 未央

第30回 筑豊洋画家協会展

■9月27日(火)-10月2日(日)

■直方谷尾美術館

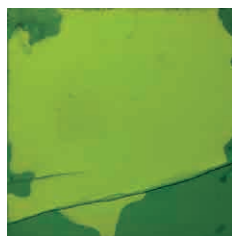
筑豊地区で活躍する作家の作品展です。ご高覧ください。是澤清一、柳田順子、阿部直昭、小川かおり、他多数。
(小川 かおり)

小嶋勇展(画廊企画)

■10月3日(月)-10月9日(日)

■ギャラリー風

(1F全フロア)
ドローイング及ミクストメディアによる新作を中心に約40点展示。
(小嶋 勇)



「EARTH-022」 小嶋 勇

堀川不二男写真展

消えゆく鉄路(日田彦山線)

■10月4日(火)-10月9日(日)

■直方谷尾美術館

2017年北部九州豪雨により被災し廃線となったJR日田彦山線を記憶の記録として撮影したものである。
(堀川 不二男)



「栄枯」 堀川 不二男

県議会議長室前に第76回福岡県美術展覧会(会員の部) 受賞作品を展示

県議会議長室前ロビーに第76回福岡県美術展覧会<会員の部>受賞作品を展示しています。

展示作品は、洋画:中原未央さん「Life Box-Ichigo II」、写真:永友義範さん「強者どもが夢のあと」、デザイン:重松依子さん「CHANGE〜この世界を」の3点です。



・川崎町役場社会教育課内

日中交流水墨画公募展事務局 …tel 0947-72-3000

・ギャラリー風 …tel 092-711-1510

・ギャラリーSEL …tel 092-741-4890

・旧古河鉱業若松ビル …tel 093-752-3387

・九州産業大学美術館 …tel 092-673-5160

・西南学院バプテスト教会 …tel 092-821-2852

・福岡市美術館 …tel 092-714-6051

・福岡三越ギャラリー …tel 092-724-3111

・直方谷尾美術館 …tel 0949-22-0038

中村信喬個展

■10月5日(水)-10月10日(月・祝)

■福岡三越ギャラリー

「祈りのひとがた展」人々の祈りを形にしたのが人形である。この人形達を色々な姿で表現しました。
(中村 信喬)



「聖夜」 中村 信喬

第31回 雲心書作展

一筆に想いをたくしてー

■10月13日(木)-10月17日(日)

■旧古河鉱業若松ビル 2F

詩文書を中心とする社中展。はがき作品や「江戸～近代の書画」の鑑賞コーナーも併催します。
(山本 飛雲)

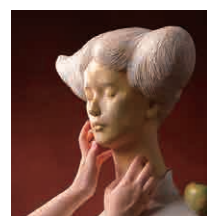
祈りで紡ぐ音楽・朗読・彫刻の夕べ

ーウクライナ難民支援企画ー

■10月29日(土)18:00 入場無料

■西南学院バプテスト教会

西南学院バプテスト教会100周年事業として、平和、いのちをテーマに開催するコラボレーション。
(片山 博詞)



第11回 日中交流水墨画公募展

■11月3日(木・祝)-11月7日(月) ■川崎町民会館

全国的水墨画創作活動の奨励と発展を目的とする日中交流水墨画公募展。
(佐土嶋 文香)



第11回 日中交流水墨画公募展 総務大臣賞「響」八木 道智夫

第8回 示現会福岡支部公募展

(同時開催:第11回示現会福岡支部作品展)

■11月15日(火)-11月20日(日) ■福岡市美術館

日展系絵画団体の福岡支部による作品展です。コロナが収まらない今、前進するチャンスです。公募作品展で力を発揮しましょう。
(瀧井 利子)



「裸婦」 吉浦 一彦

編集後記



工芸(染織)の津留崎です。この度、広報委員をさせて頂くことになりました。広報の仕事は不慣れですが、前任の富永様や先達にご指導を仰ぎ、微力ながら頑張っていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

(広報委員会:津留崎 順子)